

1 実験結果

測定日時: 2021 年 12 月 29 日

buffer であるかないかで大きな差が生じたので、buffer を使わない実験結果を含めたグラフと、buffer を使いサイズを調整したグラフの二つを作成した。

作成したグラフは以下の通り (図 1,2) となった。

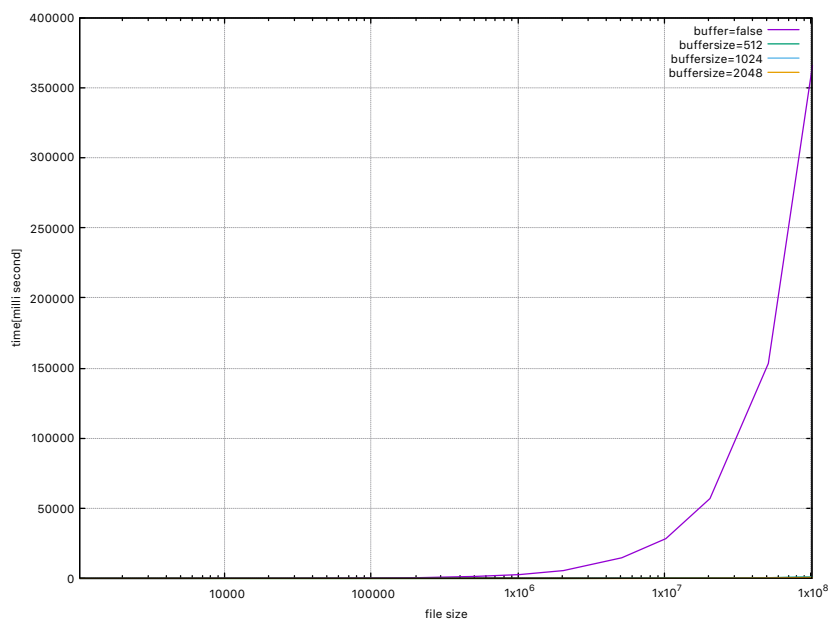


図 1 buffer なしを含む実験結果

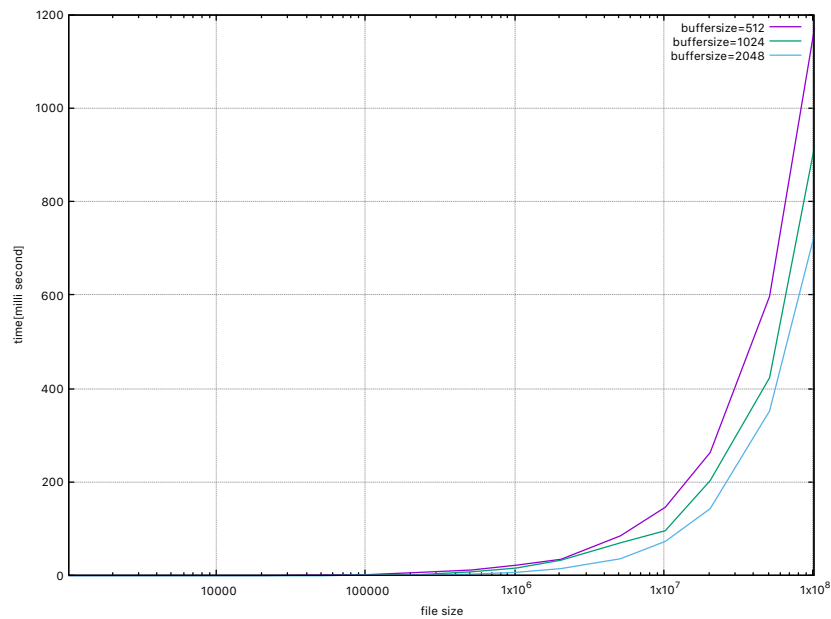


図2 buffer サイズを変えて比較した実験結果

2 考察

結果から、buffer サイズが大きいほど少ない時間で処理をすることができるとわかる。

したがって、ファイル書き込みの際は buffer サイズを大きくすればかかる時間を短縮することができると思われる。

しかし、ファイルサイズが小さい場合は buffer サイズを大きくしても大きな差が見れない場合があるので、ファイルサイズの大きさによって buffer サイズを適切に設定する必要がある。